

## 第2号議案 2022年度活動計画 及び収支予算

ロシアによるウクライナ侵攻など混迷化する国際情勢の下、エネルギー価格急上昇が足かせとなり、世界と日本の経済成長減速が懸念されている。一方、我が国の森林・林業・木材産業には強い追い風が吹く。戦後植林された森林資源が本格的な利用期を迎える中、木材の利用を促進することが地球温暖化防止や循環型社会の形成等に貢献することから、建築物一般での木材利用の促進が強く叫ばれている。この潮流の中から発案、議員立法によって成立し、2021年10月1日に施行された「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」は、政府が目標とする2050年カーボンニュートラルの実現に貢献する強力な布石として期待される。林政ジャーナリストの会は本年度、この新法律の社会経済に与える影響に焦点を当て、「木材利用拡大の可能性と方向性」を年間研究テーマとする。併せて「伐って、使って、植えて、育てる」森林資源の循環利用の実態を究明するためのジャーナリズム活動を展開していく方針である。

- 1, 定例研究会 月1回程度開催
- 2, 共同取材等 年間テーマに基づき年2回開催
- 3, 会報の発行 「林政ジャーナル」を年2回発行
- 4, 幹事会 月1回開催（原則として毎月第3水曜日）
- 5, 組織の拡大 新会員の加入促進
- 6, ホームページの作成
- 7, 林政ジャーナルのデジタル化

## 第3号議案

### 役員改選

現行役員は次の通り。上松寛茂、滑志田隆、篠原宏、上河潔、赤堀楠雄、水口哲、米倉久邦、古川與一、海老沢秀夫、城戸檀、山本悟、松崎秀樹各氏の計12人。

## 第4号議案 その他

## 2022年度収支予算

2022年度(1月～12月)の収支決算

(単位:円)

項目			前年度予算	本年度予算	備考	
収入	前期繰越金		3,296,415	3,732,006		
	1	会費 個人会員	当年度会費	154,000	154,000	7,000×22 人
			経年度未収分	42,000	42,000	7,000×4 人(延べ)
			個人会費計	196,000	196,000	7,000×22 人(延べ)
	会費 団体会員	当年度会費	380,000	380,000	20,000×18 団体	
		経年度未収分	40,000	40,000	20,000×2 団体	
		団体会費計	420,000	420,000		
	会費収入合計			616,000	616,000	
	2	雑収入		80,000	80,000	
	当期収入合計			696,000	696,000	
合計			3,992,415	4,428,006		
支出	1	研究会費	講師謝礼	140,000	140,000	
			会場費	40,000	40,000	
			小計	180,000	180,000	
	2	共同取材費		80,000	100,000	
	3	会報発行費		150,000	300,000	会報デジタル化
	4	会議費	総会費	200,000	200,000	
			幹事会費	20,000	20,000	
			小計	220,000	220,000	
	5	事務局費	通信費	50,000	100,000	
			印刷費	0	30,000	
			事務用品費	8,000	10,000	
			会長活動費	12,000	12,000	
			小計	70,000	152,000	
	6	広報費		—	300,000	HP 作成・維持等
7	雑費		20,000	20,000		
8	予備費		10,000	30,000		
当期支出合計			730,000	1,302,000		
当期収支差額			△34,000	△606,000		
次期繰越額			3,958,415	3,822,006		